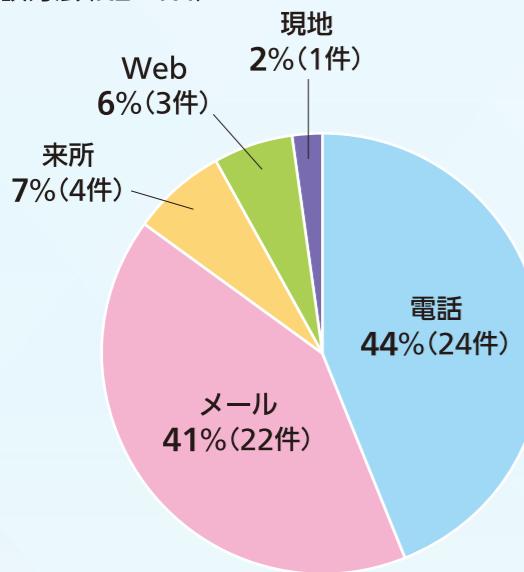


## ご相談実績

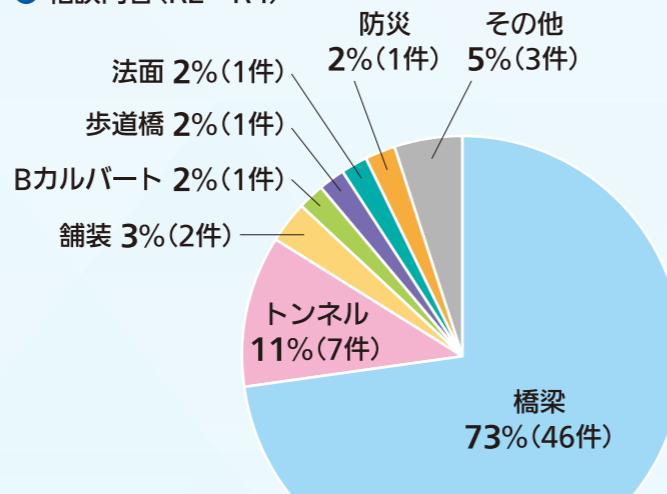
### ● 令和4年度 技術支援実績(抜粋)

道路管理者	種別	方法	実施内容(概略)
県	橋梁	メール	鉛を含有する塗装の塗り替えに関する相談
府	新技術	電話	点検支援技術の活用に関する相談
町	新技術	電話	ドローンの活用時の留意事項の相談
県	橋梁	来所	橋梁の損傷に対する調査方法や措置方法についての相談
府	橋梁	電話	点検手法の使い分け条件についての相談
県	橋梁	メール	橋面の舗装構成に関する相談
県	橋梁	電話	新技術の契約に関する相談
市	橋梁	メール	RC構造に対するひび割れの扱いについての相談

### ● 相談方法(R2~R4)



### ● 相談内容(R2~R4)



### お問い合わせ

〒573-0094 大阪府枚方市南中振3丁目2番3号  
電話 / 072-800-6222  
メール / kkr-road-mainte-center@gxb.mlit.go.jp

### アクセス

<電車でお越しの場合>  
京阪本線の「光善寺駅」下車西出入口から徒歩10分  
<車でお越しの場合>  
駐車場をご利用ください。

### ホームページ



### お問い合わせフォーム



国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター



地方公共団体の道路管理をされている皆さまへ

道路のメンテナンスで  
お困りのことなんでも  
ご相談ください

相談や現地調査、講習会に伴う費用はかかりません。



国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター

## 近畿道路メンテナンスセンターの役割

近畿道路メンテナンスセンターでは、道路メンテナンスに係る地方公共団体の皆さまへの支援として、橋梁やトンネル等、道路施設のメンテナンスに関する相談への対応、地方公共団体職員の方を対象とした講習会などを行っています。

## 道路メンテナンス技術相談

### 相談受付

#### まずはなんでもご相談ください

ご相談内容は、道路メンテナンスに関することでしたらなんでも結構です。簡単な内容でも遠慮なくお問い合わせください。

相談や現地調査、講習会に伴う費用はかかりません。

#### ご相談例

- 新しい点検支援技術を知りたい
- 技術力向上のための講習会をしてほしい
- 点検の診断結果が正しいか教えてほしい
- 補修方法の基準や選定方法がわからない

#### ご相談はこちらから

お電話やメール、HPのお問い合わせフォームから、お気軽にご連絡ください。

#### 電話

072-800-6222

#### メール

kkr-road-mainte-center@gxb.mlit.go.jp

#### HPお問い合わせフォーム

近畿道路メンテナンスセンター 検索 

### 打合せ・現地調査・技術的助言

ご相談内容に応じて、お手持ちの資料での打ち合わせや、必要に応じて現地調査も実施します。

web打ち合わせにも対応可能です。

構造物の損傷状況や今後の措置対策など、技術面においての助言を行います。



打合せ



現地調査



## 講習会

地方公共団体などの道路管理者を対象に、橋梁メンテナンスについて理解を深めるため、基礎的な技術力の向上を目指す講習会や、点検・診断での実務における講習会を実施しています。

#### ● 講習会イメージ

#### 橋梁の基礎知識

..... 橋梁の基本的な構造や主な橋梁形式、橋梁を構成する部材の名称と役割、力の作用、曲げモーメント等を解説

#### コンクリート橋の基礎知識

#### 鋼橋の基礎知識

..... コンクリート橋(RC橋・PC橋)の構造力学的特徴や発生しやすい(注意すべき)損傷の種類等について解説

..... 鋼橋の構造力学的特徴や発生しやすい(注意すべき)損傷の種類等について解説

#### 新技術講習(新技術デモ)



メンテナンス講習会

#### 点検・診断の実務講習

## 直轄診断

老朽化に伴う緊急的な対応が必要かつ高度な技術力を要する施設の技術的な助言を行うため、専門の技術職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣します。

#### ● 直轄診断・修繕代行スキーム

#### 地方公共団体

点検・診断

#### 道路メンテナンス会議

現地調査を踏まえ  
直轄診断候補箇所の選定

#### 近畿道路 メンテナンス センター

直轄診断実施箇所  
の選定

直轄診断実施

結果とりまとめ

診断内容、地域の実情等に応じて  
修繕代行事業、大規模修繕・更新補助事業等の実施

#### 実施事例

#### 奈良市鶴舞橋の直轄診断・修繕代行

鶴舞橋は、建設後60年以上経過し、補強鋼板の腐食や下部工の杭の傾きなども見られ、また、建設当時の設計図や竣工図もないことから、奈良市の要請により令和2年度～3年度にかけて直轄診断を実施。令和4年2月に奈良市へ診断結果の報告を行いました。

この診断結果を受け、奈良市より道路法第17条第6項の規定に基づき、修繕代行事業の要望があり、令和4年度より修繕代行事業として調査設計が進められています(令和6年2月現在)。

- ①鶴舞橋現況 ②桁下・橋脚目視調査 ③桁下面の打音及び板厚調査(特殊床板部) ④橋梁梁コンクリート鉄筋探査、強度確認

